

OMAEZAKI BRAND

品質の良さは折り紙付き「御前崎ブランド」

御前崎ブランドとは？



市では、本市の豊かな自然や資源、伝統的な加工技術などを活かした魅力ある産品を御前崎ブランドとして認定しています。ブランド認定して各地へ情報発信することにより産品の認知度や需要が高まり、地域経済の活性化、市の認知度アップにつなげるねらいがあります。来月以降は、ブランド認定品を紹介していきます。

◆5つのブランド認定基準

コンセプト

事業者らの思い、着想、観点、システムなどに「自然を生かす技術」が脈づいているか

独自性・主体性

他の事業者の商品と機能や特長などの面で明確な差異があるか

信頼性

卓越した生産、製造などのプロセスや技術的裏付けがあるか

市場性

市場シェアや到達市場範囲などから市場性（消費者の認知度や支持率）が高いまたは高くなると予想されるか

将来性

事業者などの経験や実績、事業システム全体から判断し、本市のイメージ向上への貢献が期待できるか



御前崎ブランド事業は令和元年度から始まり、現在11産品が認定されています。

照 会 農林水産課 ☎0537-81125

御前崎市(旧浜岡町)が昭和42年に中部電力(株)による原子力発電所立地の申し入れを受け入れてから、50年以上の歳月が流れました。市は、これまで浜岡原子力発電所と共存し発展してきた歴史を風化させず、次世代に伝えていくことを目的に、50年の歩みを動画にまとめました。動画は、①浜岡原子力発電所立地の経緯、②御前崎市の発展、③現在の原子力発電所の状況の3部構成となっています。

①では、立地の経緯や市の対応など、立地に携わった元職員の話を変えながら詳しく説明しています。②では、発電所の固定資産税による税収の増加や電源三法交付金などを活用したまちづくりの様子、財政規模や人口の推移などをグラフを使ってわかりやすく説明しています。③では、東

Atomic

暮らしと原子力

浜岡原子力発電所立地から

50年のあゆみを動画にしました

日本大震災以降の市や中部電力(株)の取り組みを紹介していきます。この動画を市のホームページに公開したので、ぜひご覧ください。



▲動画「50年のあゆみ」のサムネイル



▲市ホームページ二次元コード